

# PLAZA IMS

「知ってよかった」がきっとある、身近でやさしい医療のお話

TAKE FREE  
vol. 25  
2025 AUTUMN

## 医療現場レポート Cardiac Catheterization 心臓カテーテル手術



心臓カテーテル手術の様子

“心臓カテーテル手術”と聞くと、大がかりな手術のイメージを思い浮かべる方が多いかもしれません。実際は、身体への負担を最小限に抑えた検査・治療方法で、今では心臓の血管の病変の検査や治療をするためには欠かせない医療技術となっています。

プロフェッショナルなチーム医療で、患者さまの安心を支えます



### 心臓カテーテル手術って、どんなことをするの？

心臓カテーテル検査では、手首や脚の付け根の動脈から穿刺し、中が空洞になった細い管（カテーテル）を心臓まで通して血管状態を詳しく調べます。手術では、カテーテルを通して病変まで治療道具を運び、血管の詰まりを広げる治療を行います。

当手術は、造影剤を血管に流して放射線をあて、血管を映し出しながら治療をするため、専用のカテーテル室で行われます。開胸手術と比べると、患者さまの身体的・精神的負担が大幅に軽減され、早めの回復が見込めます。患者さまの状態にもよりますが、当院では平均すると手術時間は1～2時間前後、2泊3日程度の入院になることが多いです。

この分野は、より専門的な診断と高度な手技が求められます。当院では最新の設備とチーム体制により、安心して治療を受けていただけるよう環境を整えております。

心臓の病気には、心筋梗塞のような命に関わる病気もあり、早期発見・早期治療が何より大切です。一人ひとりの状態に合わせた丁寧な診療と手術を心がけておりますので、「気になる症状がある」、「他院で検査をすすめられたけど不安…」という方も、ぜひ一度ご相談ください。



東戸塚記念病院 副院長  
循環器内科部長 進士 和也

#### profile

名古屋大学（平成15年卒）  
日本循環器学会 専門医  
日本心血管インターベンション治療学会  
専門医・施設代表医  
日本内科学会 総合内科専門医

### 心臓カテーテルが用いられる主な治療法

ステント治療	狭心症や心筋梗塞が原因で血管が狭くなった冠動脈に、ステント（金属の網）を挿入して血管を広げ、血流を改善する治療です。	<p>ステント治療イメージ図</p>
バルーン治療	バルーンだけで血管の狭窄部位を広げる治療で、必要に応じてステントを併用します。	
緊急心臓カテーテル治療	急性心筋梗塞などにより、心筋への血流が止まった場合、一刻も早く血管を再開通させる為に行われます。	
アブレーション治療	不整脈の原因となる異常な電気信号の発生部位をカテーテル検査で特定し、その周囲を焼灼して信号の伝わりを遮断することで、不整脈を改善します。	
心臓ペースメーカーリード挿入	心臓ペースメーカーの植え込み手術では、カテーテルのように細い電線（リード）を血管から心臓に入れて電極をつなげ、心臓の動きを助けます。	

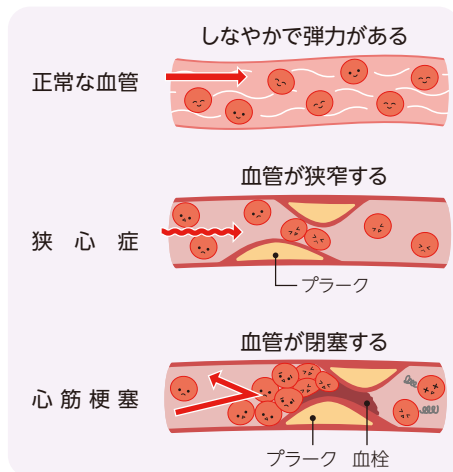


## 狭心症と心筋梗塞って何が違うの？

狭心症と心筋梗塞は、心臓の冠動脈がプラークや血栓などで狭窄し、十分な酸素や栄養が届かなくなる病気で、虚血性心疾患と呼ばれます。

狭心症は冠動脈が狭まってはいませんが、いくらかは血流がある状態です。対して心筋梗塞は、冠動脈が血栓などで完全に詰まり、心筋への血流が途絶えた状態で、心筋細胞が破壊されて壊死が起こります。

症状別の違いは、狭心症は軽い運動時に息苦しさや圧迫感が出て、数分すると落ち着くことが多いですが、心筋梗塞では突然強い胸痛が起き、長く続くことが特徴です。冷や汗や吐き気を伴うこともあります。急性の心筋梗塞は命にかかわることも多く、一刻も早く治療することが重要なポイントになります。



## 心臓の血管が狭くなる原因は？予防も可能なの？

### 動脈硬化を予防するためのポイント！

- バランスのよい食事を心がけましょう
- 散歩などの有酸素運動を続けましょう
- 肥満を避け、適正体重を維持しましょう
- 禁煙をしましょう(受動喫煙も避けましょう)
- 血圧・血糖・コレステロールを管理しましょう
- アルコールの飲みすぎは控えましょう

(動脈硬化性疾患予防ガイドライン2022年版参考)



心臓の血管が狭くなる主な原因は動脈硬化で、生活習慣病が深く関係しています。いまは症状がないからと生活習慣病を放っておくと、気づかぬうちに動脈硬化が進む恐れがあります。

動脈硬化は、心臓以外の血管にも悪影響を与えます。脳の血管が詰まると「脳梗塞」、足の血管におきると「閉塞性動脈硬化症」を引き起こし、全身の健康に関わる侮れない病気です。

動脈硬化の予防には、食事療法や有酸素運動などの生活習慣の見直しが有効です。合わせて高血圧、糖尿病、脂質異常症などで治療中の方は、お薬の服用をきちんと続けることも予防につながります。

## Information

### 進士副院長が解説するショート動画公開中！

**カテーテル治療とは？**

皆が疑問に思うカテーテル手術のあれこれについて

心臓カテーテル手術とは

ワイヤーの先端に細いものをさーと入れていって、それを伝いに物を選ぶイメージです

**狭心症は薬で治せる？**

約2分の動画で狭心症を分かりやすく概説しています！

狭心症について

お薬で行ける場合と、カテーテル手術の方が良い場合、それを判断した上で

東戸塚記念病院の公式Youtubeチャンネルでは、医療にまつわる様々な情報を発信しています。チャンネル登録でお見逃しなく！

### 食生活のお悩みは来院ついでに解決しましょう！

生活習慣病の改善には食生活の見直しが大切な第一歩ですが、『分かっているけどなかなか簡単には変えられない』という方も多いものです。

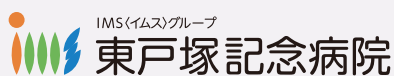
当院では、外来のついでに管理栄養士による【栄養相談】を受けることができますので、お気軽にご相談ください。

面談時間は約20~30分程度です。栄養相談をご希望の方はご来院の際、受付にお声がけください。

栄養相談料金目安:初回:260円(1割負担)、520円(2割負担)、780円(3割負担)

相談時間	初回	2回目以降
15分	260円	200円
20分	520円	300円
30分	780円	400円

※初回は検診時にお申し込みください。



お問合せ 045-825-2111(代)

受付・診療時間

	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前	受付時間 8:00~11:45			診療開始 8:45~			休診
午後	受付時間 13:00~16:00			診療開始 14:00~		休診	休診

医療機関からのお問い合わせ 045-825-7970 (地域医療連携室)

東戸塚記念病院 広報誌 PLAZA IMS(プラザイムス) vol.25 2025年10月発行 制作・発行 東戸塚記念病院 広報企画室 本誌記載記事・写真等、無断転載禁止



公式ホームページ



アクセス 駐車場:受診の方は3時間まで400円(以降30分400円)

